

事業実績書

団 体 名	山村と都市を結ぶ地域づくり学習研究会		
調査研究テーマ又は地域支援活動内容	「あきた元気ムラ・山菜ネットワーク」と首都圏大学との連携による地域生業と若手担い手人材育成の相乗的活性化方策に関する研究		
連 携 し た 地 域 ・ 団 体	団 体 名	あきた元気ムラ・山菜ネットワーク	
	担当者連絡先	活力ある集落づくり支援室 田原 剛美 TEL : 018-860-1207	
宿 泊 期 間	平成30年3月11日～平成30年3月14日（3泊4日）		
宿 泊 施 設 名	由利本荘市赤田地区公民館、男鹿市鮎川公民館、仙北市ハイランドホテル山荘		
参 加 人 数	4人 ※	延 べ 宿 泊 者 数	12人泊（内補助対象9人泊）
<p>①活動の内容</p> <p>首都圏連携等を視野に入れて、（1）地域集落を基本単位とする生業継承・活性化、（2）若手担い手人材の地域回帰方策について研究するための以下の初動調査を行った。</p> <p>1）山菜等を中心とする地域生産物・産品・集落活動調査</p> <p>2）山菜等の地域資源を軸とした首都圏発信・PR・交流策に関する研究</p> <p>3）学生と集落の連携活動プログラム設計のための地域調査</p> <p>以上を通じて、あきた元気むら・山菜ネットワーク加盟集落を基本単位とした生業活性化、及び、若手担い手の地域回帰方策について知見を深めるとともに、検討可能な提案を行った。</p> <p>②具体的な成果</p> <p>各地域集落のヒアリング・取材活動で得られた情報を取りまとめて、報告書を作成。次年度以降、地域集落と大学が所在する首都圏との活動を連携させて、地域貢献に寄与する交流等を行っていくための調査・研究設計や事業提案を検討することができた。</p> <p>③地域への還元の内容とその実施方法（写真等の資料を添付）</p> <p>各地域集落におけるヒアリング・取材情報（写真等含む）を取りまとめ、あわせて実施可能な企画内容について整理し、具体的プランと共に、提案を行った。</p> <p>取材結果のフィードバック及び提案に当たって、以下の成果物を送付した。</p> <p>1. 「あきた元気ムラ・山菜ネットワーク」と首都圏大学との連携による地域生業と若手担い手人材育成の相乗的活性化方策に関する研究 計画書レジュメ</p> <p>2. 「あきた元気ムラ・山菜ネットワーク」取材結果と今後の企画検討について（報告書）</p>			

※ 参加者名簿（大学名、学部学科名、役職又は学年、氏名及び各々の宿泊日が分かるもの）を添付すること